

遠田 誠 Makoto ENDA

ダンサー／振付家。漆器づくりの家系に生まれ、プロダクトデザインを学ぶ一方、商店街ファンとして街のディティールに注目。デザインする上での俯瞰した視点とダンスの外様としての特異なアプローチから作品づくりを行う。日常のはざまにダンスその他を混在させる『まことクラヴ』、閉鎖空間での表現の可能性を追求する『&ルフィン (エンドルフィン)』を主宰。作曲家・演出家・振付家・アーツマネージャーによるユニット『門限ズ』メンバー。2018年より、ダンスを介して様々な街の魅力を浮き彫りにしていく『“街”ダンス (ガイダンス)』シリーズを展開。



ホームページ <https://www.endamakoto.com>

連絡先(担当) 遠田誠

E-mail m45.end@gmail.com

在 住 地 東京都調布市

出 身 地 東京都品川区

Ⅰ 活動歴・受賞歴 Ⅰ

○活動歴

〈1995年〜〉『伊藤キム+輝く未来』に旗揚げより参加
〈2001年〜〉『まことクラヴ』活動開始
〈2008年〜〉東京造形大学非常勤講師
〈2010年〉あいちトリエンナーレに参加
〈2011年〉ヨコハマトリエンナーレのキャラバン隊長に就任
〈2014年〉いわきAliosダンススリレファイナル「いわきを踊れ!」振付・出演
〈2016年〉画家・流麻二果とのコラボレーション「六本木借景絵」振付・出演
〈2017年〉太田市美術館・図書館 開館記念「オオタドン」演出・振付・出演
〈2017年〜〉『&ルフィン』開始
〈2018年〜〉『“街”ダンス (ガイダンス)』シリーズ開始
〈2019年〉鳥取市民参加作品ゲキジョウ実験!「銀河鉄道の夜→」振付・出演

〈2020年〉品川アーティスト展「トーキョー “街”ダンス ~品川フォーカス編~」演出
障害を持つ俳優・里村歩とのエンライン・デュオ(「演劇と社会包摂」制作実践講座)
〈2022年〉「北品川ゴアアラウンド!」参加
「舞台芸術セミナー」@北九州芸術劇場出演
&ルフィン新作『月蝕』@BankART Station
〈2023年〉えずこシアター演劇公演「ヤミツキ」を演出 @仙南芸術文化センター えずこホール
門限ズ+ボーイズ「みるときくの、むこうがわ」@穂の国とよはし芸術劇場PLAT

○受賞歴

〈2005年〉東京コンペ#2にてダンスパズル大賞受賞
〈2006年〉トヨタコログラフィアワードにてオーディエンス賞受賞
〈2007年〉第1回日本ダンスフォーラム賞受賞

Ⅰ ワークショップ歴 Ⅰ

〈2006年〉こまばアゴラ劇場での一般参加者を対象としたWS
〈2007年〉釜山大学での子どもダンサーを対象としたWS
〈2008年〉京都市で高瀬川の清掃を兼ねた身体WS
〈2008〜12年〉東京造形大学メディア・デザイン科の学生を対象とした映像WS
〈2011年〉富山県高岡市の一般参加者を対象としたWS
〈2012年〉大島の小学校で、学芸会の演劇作品中のダンスシーン及びステージングを指導
〈2012〜14年〉横浜市の小学生を対象としたWS
〈2014年〉信州大学人文学部芸術コミュニケーション講座ゼミ生を対象としたWS
〈2019〜2020年〉横浜市の小学校特別支援クラスを対象としたWS
〈2022年〉愛知県豊川市でのイベント参加者のためのダンスWS
〈2022〜23年〉宮城県の小学校でのダンスWS
〈2024年〉宮城県内の保育園及び特別老人ホームでのWS

可能なワークショップ等のスタイル

アウトリーチ・公募ワークショップ共通

①小学校でのワークショップ (特別支援クラス含む)
身近なもの (例: 給食の献立、苦手な食べ物、好きな科目、休憩時間のあそび等) のイメージから、即興で短い振付を考えて、みんなで一緒に踊ってみよう! 校歌の振付を考えて、みんなで歌いながら踊ってみよう! クラスメイトのカラダを操り人形のように動かしてみよう! 動かされてみよう!

②学生・社会人へ向けたワークショップ

薄氷を踏む、体重を増やす・減らす、カラダを伸ばす・縮める、気迫をぶっ放す、しおしおにされる等、様々なイメージを駆使して、普段とは異なるカラダの使い方を探っていきます。また、幾つかのキーワードに対する参加者それぞれのイメージを元に短い振付を

作り、創作の過程を体験していただきます。

③老人ホームでのワークショップ

「かごめかごめ」を参加者の皆さんに歌っていただき、その歌に振り付けたダンスを輪の中で踊ります。童謡・唱歌など、誰もが歌える歌に簡単な振付を即興で作し、手先で踊ったり歌ったり手拍子をしたりして、全員が参加できる時間を作ります。

◎実施条件 (共通)

▶参加人数: 10~30名程度 ▶アシスタント: 1名 ▶1日の実施可能回数・時間: 2コマ※1コマ120分程度 ▶必要機材: CDプレーヤー ▶場所: 会議室から体育館まで対応可能 ▶対象: 小学生、大学生、社会人、軽度障がい者、ダンス経験不問

オンラインワークショップ

端末の区切られた画面、狭い室内空間ならではの可能性を考え、柔軟な発想で創作する面白さを共有していきます。対面式のワークショップとは全く異なるアプローチで、在宅時間のストレスを楽しく発散させましょう。「ダンスは敷居が高い」「気恥ずかしい」とお考えの方にも気軽に参加いただけます。

◎実施条件 (共通)

▶参加人数: 10~30名程度 ▶1日の実施可能回数・時間: 2コマ※1コマ120分程度 ▶必要機材: PC、スマートフォン、タブレットPC等からご参加いただけます。▶対象: 学生、社会人、ご高齢の方、ダンス経験不問

この事業で可能な公演スタイル

レパトリー作品

①『断片集』

▶上演時間: 30~60分
▶出演者数: 4名 (登録アーティスト+共演者3名)
▶スタッフ: 未定
▶上演環境: 形状、広さなど対応可能。
▶作品について: 物語を語る男と周囲の環境音を取り込む音響、少人数で紡ぐダンスとが交錯し、混沌の果てへ向かうクロスジャンル作品。

②『月蝕』

▶上演時間: 60分
▶出演者数: 4名 (登録アーティスト+共演者3名)
▶スタッフ: 未定
▶上演環境: 広さなど対応可能。椅子数脚使用。
▶作品について: ムーンショット計画等、我々の生活に影響を及ぼす様々な題材を絡め合わせたダンス作品。

市民参加作品

①『福岡市美術館 Remix』

▶上演時間: 50分
▶出演者数: 3名 (登録アーティスト+共演者2名)
▶スタッフ: 未定
▶上演環境: 形状、広さなど対応可能。ピアノ使用 (グランドピアノが望ましい)、椅子二脚 (折りたたみ不可)。
▶作品について: 作曲家・野村誠の約2分×21のピアノ曲に振り付けたダンス・デュオ。ダンサー・高須賀千江子との作品。